

報道関係各位

2023年3月15日

クラダシ、3月15日よりサステナビリティレポートを公開 ～サステナビリティの取り組みを加速し フードロス削減と持続可能な社会の実現を目指す～

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を運営する株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:関藤竜也、以下「クラダシ」)は、サステナビリティの取り組みを加速していくために、初めてサステナビリティレポートを3月15日に発行いたしました。

サステナビリティサイトURL:<https://corp.kuradashi.jp/sustainability/>

クラダシが描く サステナビリティ



■サステナビリティレポート発行の背景

クラダシは、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」、ビジョンを「日本で最もフードロスを削減する会社」と掲げ、持続的に社会課題の解決に取り組むビジネスを展開しています。フードロス削減を目指し、賞味期限が切迫した食品や季節商品、パッケージの汚れやキズ・自然災害による被害などが要因で、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」で販売することで、フードロス削減により「目標12: つくる責任 つかう責任」の達成に貢献するだけでなく、食品の廃棄時などのCO2排出削減にも貢献しています。

クラダシは創業以来、売上の一部を医療支援や環境保護支援などの活動を行う社会貢献団体に寄付を続けており、自ら創設したクラダシ基金(※)を活用して、フードバンクや子ども食堂への支援や、地方創生事業にも取り組んでいます。そして、それらの支援活動をまとめたレポートなどを公開してまいりました。さらに、サービスを通じて削減できたフードロス量やCO2の削減量などを開示するなど、持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな取り組みを行ってまいりましたが、今後さらに、クラダシのサステナビリティへの取り組みを加速していくために、サステナビリティレポートを公開することいたしました。

本レポートは、クラダシのサステナビリティに関する方針や取り組みについて、分かりやすく伝え、株主・投資家、お客様、取引先、従業員といったステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションツールとなることを目指しています。

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

※本リリースの情報解禁は3月15日(水)15時を予定しております。

■サステナビリティレポート2023の概要

▽対象期間:過去の活動～2023年2月

※初めてのレポートということで、過去の経緯やデータ、最近の事例を網羅しています。

▽報告内容

- ・トップメッセージ
- ・クラダシが描くサステナビリティ
- ・マテリアリティ
- ・環境に関する取り組み
- ・社会に関する取り組み
- ・ガバナンスに関する取り組み
- ・その他の非財務情報/会社概要

■サステナビリティレポート注目ポイント

▽サステナビリティレポートの発行にあたって、重点的に取り組む5つのマテリアリティを特定

テーマ	取り組みの内容・説明	KPI/指標_関連テーマNo.	関連SDGs
①ソーシャルグッドな世界の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・Kuradashiを通じた、誰もが気軽に楽しく社会貢献に参加できる仕組みの価値向上 ・経済性の成り立つソーシャルビジネス・モデルの確立 ・社会貢献活動団体への支援による社会インパクトの最大化 	<ul style="list-style-type: none"> ・フードロス削減量_①②③ ・クラダシ基金の活動_①③ ・ユーザー数_① ・出品企業数_①③ ・経済効果_① 	
②フードロス削減と環境への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・フードロスの削減と温室効果排出の削減効果の最大化 ・事業を通じた環境負荷の低減、気候変動への対応 (Scope3の算出) 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援金額/支援先活動_① ・フードロス削減量_①②③ ・CO2削減量_② ・CO2排出量/エネルギー使用量_② 	
③おいしい食へのアクセスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・Kuradashiを通じたフードロスの削減 ・日本の食に携わる一次産業の促進 ・フードバンク/こども食堂への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラダシチャレンジ実績_③ ・フードバンク支援実績_③ ・食のサステナビリティ研究会_③ 	
④企業と人が共に成長できる場所	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化を捉え、多様な人材が活躍し続けられる環境づくり: DE&I・Well-beingの実現 ・ソーシャルグッドな事業をドライブしていく人材が成長できる環境づくりと、それによってクラダシも成長し、社会と従業員に還元できるサイクルの構築: 人材育成・登用 	<ul style="list-style-type: none"> ・各役職における女性比率 ・平均勤続年数 ・育休取得率 	
⑤コーポレートガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ ・食の安全とサプライヤー管理 ・コンプライアンスの遵守 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク管理体制 	

▽ベンチャーでありながら、サステナビリティレポートを発行

2023年度より、有価証券報告書でのサステナビリティ全般や人的資本に関する開示が必須になる「企業内容等の開示に関する内閣府令」の改正案が、昨年11月に金融庁より公表されるなど、非財務情報を開示し、ステークホルダーへの説明を行っていくことが、ますます求められるようになっていきます。また、「人的資本経営」など、人材に関するデータといった非財務情報が、企業価値向上の重要な要素として捉えられるようになっていきます。大手企業では、そのような社会の要請も受けて、主にESG評価機関や投資家へのコミュニケーションツールとして、サステナビリティレポートを発行する企業が増加しています。

この度、クラダシは、未上場のベンチャー企業でありながら、サステナビリティの取り組みを強化していく意志表示として、レポートの発行やマテリアリティの特定を実施しました。

「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」というミッションの実現に向けて、今後も、レポートで公開した項目や取り組みの改善に取り組んでまいります。

▽サステナビリティサイト

URL: <https://corp.kuradashi.jp/sustainability/>

▽サステナビリティレポート

URL:

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

※本リリースの情報解禁は3月15日(水)15時を予定しております。

※クラダシ基金とは

クラダシ自らが社会貢献活動を行うために創設した基金で、「Kuradashi」における寄付先の1つです。地方創生事業・フードバンク支援事業・教育事業・食のサステナビリティ研究会の社会貢献活動に充てられています。

クラダシチャレンジについて：<https://kuradashi.jp/pages/kurachalle>

■クラダシのSDGsへの取り組み

・Kuradashi支援レポート：<https://www.kuradashi.jp/report>

・Kuradashi支援先団体：<https://www.kuradashi.jp/support>

■楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」とは

Kuradashiは、フードロス削減を目指すショッピングサイトです。まだ食べられるにも関わらず捨てられてしまう可能性のある商品などをお得な価格で販売し、売上の一部を環境保護・災害支援などに取り組む様々な団体に寄付することで、SDGs17の項目を横断して支援しています。

いろいろな掘り出し物が見つかる、楽しくてお得なお買い物が社会の徳に繋がる、そんなソーシャルグッドマーケットです。

URL：<https://www.kuradashi.jp/>

■株式会社クラダシについて

代表者氏名：関藤竜也

設立：2014年7月

本社所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL：<https://corp.kuradashi.jp/>

【サービス紹介】

・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」：<https://www.kuradashi.jp/>

・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」：<https://www.kuradashi.jp/fund>

【2022年12月末時点の主な累計実績】

・フードロス削減量：14,384トン ・経済効果：55億7,964万円

・CO2削減量：38,132t-CO2 ・寄付総額：85,660,355円

「Kuradashi」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。「Kuradashi」ロゴ、「ソーシャルグッドマーケット」は商標登録出願中です。

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当：齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

※本リリースの情報解禁は3月15日(水)15時を予定しております。